

わたしの

夢

未来への輝く思い

信濃小中学校 平成25年度卒業生

酒井 麻絵



私は、人と関わるのが好きです。相手が笑顔になってくれたり、自分がしたことで、喜んでもらえることが私にとって幸せなことです。ですので、私が今一番興味を持っているものは、接客業です。両親が自営で貸別荘を営んでいて、小さい頃から、両親の働く姿を見てきました。お客さん達の笑顔も見てきて、私も誰かを笑顔にさせたいと思ったことがきっかけです。接客について、もっと深く広く知るために、高校へ行ってたくさん勉強してあげたいなあと、今は漠然と思っています。

「将来の夢」は「職業」と考えると思いますが、私はそれより、自分がどんなところで幸せを見つけられることができるか、が大切だと思います。今はまだ、自分の将来は、はっきり見えていません。ですが、人を笑顔にしたいという目標を持っているので、それに向かって、たくさん努力していきたいと思っています。自分に足りない力を見つけ、身につけるために、たくさん勉強して、努力をしていきたいです。努力をする人は、夢に近づくことができると思っています。叶えることができなくても、将来は幅広い未来への可能性があると思います。私はこの学校で、たくさんの笑顔と出会いました。その笑顔は私を幸せにしてくれました。今度は私が夢を叶えて、たくさんの人に「ありがとう」や笑顔をもらえるようになりたいです。

編集後記

春の足音が聞こえはじめる3月は別れの時期です。そして、新たな出発の時期でもあります。3月19日、信濃小中学校9年生の卒業式がありました。この信濃町で育ち、保育園、小学校、中学校と一緒に遊び学んできた多くの友達との別れの時です。◆今回、取材で卒業式ではなく、卒業生を撮りたいなと思いつき取材しましたが、涙の式にはなりませんでした。しかし、式が終わった後、緊張感から解放されたのか教室や先生の離任式では、卒業生たちが笑顔を見せ、そして涙を流していました。◆卒業生たちの表情から「みんな最後の一日を最高の一日にしよう」という気持ちで伝わってきて、充実した中学校生活だったのかなと感じられ、不覚にも目頭が熱くなってしまいました。改めて卒業式はいいものだなと思ひ、清々しい気持ちになった一日でした。(水)

町の将来像

美しい
おいしい
安心豊か
楽しむ町

「信濃町出身です」と誇れるふるさと